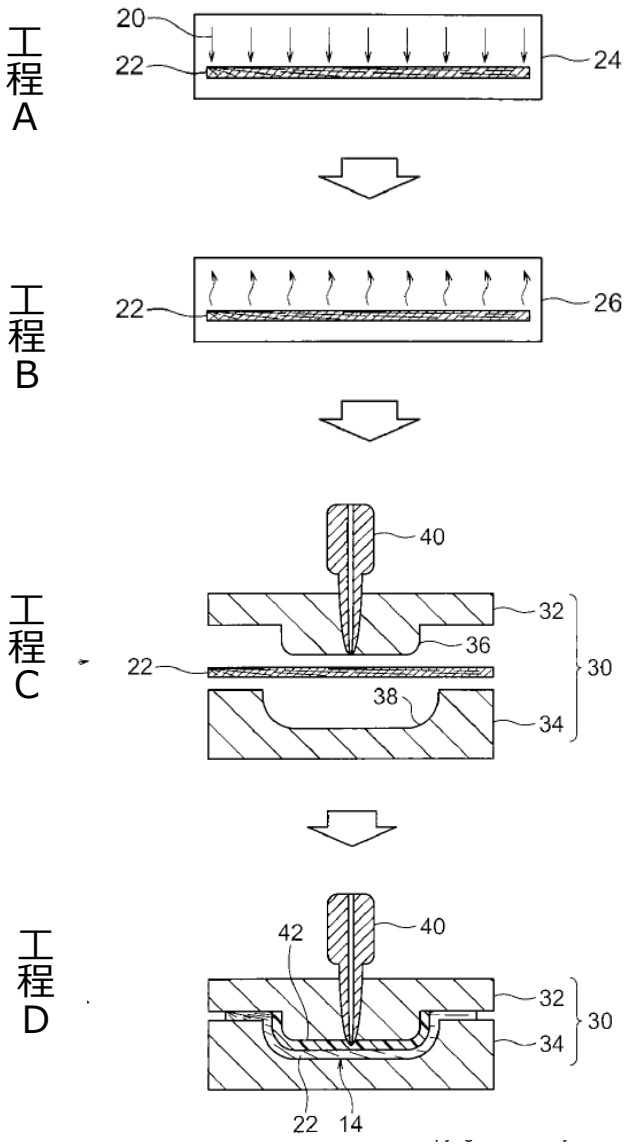
筐体、筐体製造方法、電子機器

(代表特許：日本特許第6221559号)　**特許のみ**　実績：

- **木製シートからなる筐体の、木の風合いを確保する技術**
- **従来、木製シートに熱可塑性樹脂を含浸させ、加熱成形をしていたため、木製シートの表面に樹脂の光沢感が表れて木の風合いが損なわれることがあった**
- **本技術では、木製シートにグリオキザールを含む薬剤を含浸させることにより、木の風合いを確保しつつ強度を向上可能**

【工程Ａ】 グリオキザール（glyoxal）を含む薬剤２０を木製シート２２に含浸（含浸工程）

【工程Ｂ】 乾燥装置２６を用いて木製シート２２を乾燥し、グリオキザールを木製シート２２に固着（乾燥工程）

【工程Ｃ、Ｄ】 木製シート２２に曲げ加工を伴う成型加工を施す（成型工程）